

エイトラムダフォーラム2023

—光多波長によるビジネス拡大を目指して—

—次世代・新世代ネットワークへの対応—

—光技術応用領域の拡大—

(ご案内)

2023年度

主催 イーラムダネット株式会社
後援 NTTアドバンステクノロジー株式会社
後援 NTTデバイスイノベーションセンタ

ご挨拶およびご案内

皆様

イーラムダネット株式会社
フォーラム事務局

エイトラムダフォーラム 2023

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

弊社は、光情報通信技術（光 ICT）関連の開発、技術コンサルティング、及びフォーラムの企画運営を目的に 2005 年に設立され、大学、NTT、及び NTT アドバンステクノロジー（NTT-AT）において蓄積した先端技術をもとに、皆様のお役に立つよう活動しております。また、NTT デバイスイノベーションセンタ及び NTT-AT のご協力ご支援のもとに本フォーラム活動を進めております。

本「エイトラムダフォーラム」は、光波長多重を活用したビジネス拡大および光技術動向を先取りした新先端光技術によるビジネス拡大を目指して、技術者が集い広く情報を交換する場として、1997 年に設立し、26 年間活動してきました。毎年、多数の企業にご参加頂き、技術交流およびビジネス交流を活発に行ってまいりました。本フォーラムは、活動期間を 1 年サイクルとし、刻々と進展する技術に対応することを念頭に、新たに会員会社を募集してきました。

本フォーラムでは、従来からの光多波長による光ビジネス活動に加えて、次世代ネットワーク技術のアクセス系への展開のための技術を狙った技術交流に務め、さらに、次世代ネットワーク及び新世代ネットワークへの挑戦的な技術動向にも着目しています。また、今までの光通信分野で養った光技術が引金となって今後重要となるセンサーなど環境技術への応用展開、健康医療分野への応用展開、光とミリ波マイクロ波技術を融合したテラヘルツ領域への応用展開も視野に入れたテーマの講演や技術交流を進めています。また、産学連携や医工連携に係わる専門家も含めた技術交流の場としてお役に立つよう活動しています。

この度、好評の内に第 26 年度を終えました（会合回数 95 回）。2020 年から従来通りの定期的なビジネス交流会（年 4 回）は終了し、これまでに会員登録されている会員全員を永久会員登録させていただきました。

今年度の活動については IV 章本フォーラムの活動、V 章本フォーラムへの参加要領を参考にしてください。今まで同様に、技術情報交流や相互協力・支援の場としてお役に立つように誠心誠意努力しますのでご愛顧の程お願い申し上げます。

連絡先： フォーラム事務局（菅田・疋田）イーラムダネット株式会社内
神奈川県横浜市青葉区千草台 35-13（〒227-0051）
TEL/Mobile 090-3218-3030： E-mail： 8wdm@e-lambdanet.com
URL 検索「イーラムダネット」または「エイトラムダフォーラム」

I フォーラムのねらい

本「エイトラムダフォーラム」は、光波長多重を活用したビジネス拡大および光技術動向を先取りした新先端光技術によるビジネス拡大を目指して、技術者が集い広く情報を交換する場として、1997年に設立し、25年間活動してきました。毎年、多数の企業にご参加頂き、技術交流およびビジネス交流も活発に行ってきました、[活動状況](#)（別紙）をご参照ください。

本フォーラムでは、従来からの光多波長による光ビジネス活動に加えて、次世代ネットワーク技術のアクセス系への展開を狙った技術交流に務め、さらに、その次の新世代ネットワークへの挑戦的な技術動向にも着目しています。また、今までの光通信分野で養った光技術が引金となって一層重要となるセンサなど環境技術への応用展開、健康医療分野への応用展開、光とミリ波マイクロ波技術を融合したテラヘルツ領域への応用展開も視野に入れたテーマの講演や技術交流を進めていきます。また、産学連携や医工連携に係わる専門家も含めた技術交流の場として発展させる所存です。

2020年度から従来通りの定期的開催する年4回の会合は、終了しました。これまでに会員登録されている会員全員を永久会員登録させていただき、今後の活動については、[本フォーラムの特徴](#)、[活動・運営](#)、[参加要領](#)をご参考にしていただき、皆様のご要望に沿うよう活動を継続する所存です。今まで同様に、技術情報交流や相互協力・支援の場としてご活用いただければ幸いです。

2020年度は、コロナ禍で十分な活動は出来ませんでした。2020年11月13日、オンライン ZOOM ミーティングを開催し、最近では最も多くの47名の参加者があり、ビジネス拡大に向けた”コロナ禍に負けるな”という意気込みと元気を分かち合い、無事終了しました。

後記の活動状況 2020 をご参照ください。

2021年度も、コロナ禍世界的なパンデミックが続き、2021年10月1日、オンライン ZOOM ミーティング形式のフォーラムを開催しました。この配布資料のかわりに本フォーラムのホームページ <https://www.e-lambdanet.com/8wdm> のご案内とします。

2021年度の活動案内は、後記別紙の活動状況 2021 をご参照ください。

2022年度の活動案内は、後記別紙の活動状況 2022 をご参照ください。

2023年度の活動案内は、後記別紙の活動状況 2023 をご参照ください。

エイトラムダフォーラムの活動の最近の一端をここに紹介します。

2014年度から、開催場所が、光最先端技術研究開発の宝庫である東大本郷キャンパスに接しており、また、特別顧問の東大電気電子工学科中野義昭教授のご厚意により講演及び東京大学工学部3号館の見学会ーフォトンクス系研究室を中心にーを実施することが出来ました。また、多田邦雄東大名誉教授「光デバイス研究50年」、白田耕蔵電気通信大学・先端フォトンクスイノベーション研究センター長「ナノ光ファイバはどんな技術に道を開けるか」の講演を頂きました。

2015年度には、コヒーレント光通信のパイオニアである東大電気電子工学科菊池和郎教授の講演、東大電子電気工学科三田吉郎准教授による講演と東京大学武田先端知ビルスーパークリーンルームの見学会、慶応大学瀧塚博志研究員「4K/8K-UHD映像のGI-POF伝送」の講演とそのデモンストレーションなどを実施しました。

2016年度には、中野義昭特別顧問の奨励により、講師の先生の推薦された若手研究者のポスター発表があり、将来を担う若手研究者と会員との技術交流が活発に行われました。

2017年度には、IoTが話題となる中で慶應義塾大学山中先生からIoTマネタイズ、東大三田先生および元住友精密工業社長神永氏からIoT-MEMSセンサーに関する講演、シリコンフォトンクスの実用化について技術研究組合光電子融合基盤技術研究所の蔵田氏、その将来動向について産業技術総合研究所の山田氏からの講演がありました。

2018年度には、今後の光アクセスサービスに関するNTTアクセスサービスシステム研究所大高明浩氏からの講演、株式会社deltafiber.jp 飯田秀徳氏からのナノ/マイクロ

テーパ型光ファイバ作製装置に関する講演と展示デモンストレーション、先端フォトニクス株式会社 宋 学良 氏からの光インターコネクションベンチャーの創業からの活躍と今後の抱負に関する講演、宇都宮大学 杉原 興浩先生および東京工業大学 西山 伸彦先生から、高速車載光ネットワークの開発と規格化・標準化状況 及び 自動車・モビリティ応用に向けた光通信用技術の応用展開などの講演がありました。

2019年度には、東京大学中野義昭先生から、OFC2019での発表を中心に半導体集積光デバイスの進展の講演、アンリツ株式会社から最先端の PAM 信号測定装置、高コヒーレンス波長掃引光源などの解説と測定デモンストレーションの実施、慶応義塾大学津田裕之先生から、新波長帯 (T-band) の大規模光ルーティングシステム、東京大学竹中充先生から、AI 応用に向けたシリコンフォトニクスの講演がありました。

年度最後の第4回のフォーラムでは、最新の光信号処理技術とシリコンフォトニクス集積化技術、5G 技術、車載イーサネット技術と標準化動向、広帯域・低ノイズ GI-POF の展開について、東京工業大学植之原先生、NICT 石津先生、名古屋工業大学各務先生、慶應義塾大学小池先生の講演がありました。

2020年度には、コロナ禍のため、11月13日に、オンライン ZOOM ミーティングを開催し、同年3月に北里大学を定年退官された吉國裕三委員長の退官記念講演および小口喜美夫 (国立台湾科技大学、成蹊大学) 先生の OECC2020 国際会議報告(開催地：台北) をしていただきました。

2021年度には、NTT 基礎研究所ナノフォトニクスセンター長兼東工大教授の納富雅也先生に、フォトニクス結晶と光コンピューティングについてご講演いただきました。

2022年度には、NTTDIC 所長の富澤将人様に、IOWN 構想実現に向けたフォトニクスネットワークおよびデバイスの研究開発についてご講演いただきました。

2023年度も、秋に、シリコンフォトニクスに重要な光ファイバーとの接続技術について元 NTT、元東海大学教授の三上修先生からご講演いただく予定です。

2020年度からは、ご案内の資料の配布は省略し、フォーラムのホームページで案内させて頂いています。2020年度からは、ZOOM リモート会合形式で開催しています。

これまでの講演会の詳細については、後記別紙をご参照ください。

II 本フォーラムの特徴

本フォーラムの特徴は、以下のとおりです。

- (1) 「I ねらい」で申し上げた主旨の活動を実施致します。
本フォーラムでは、産業界、研究機関、大学、学会の各々の第一人者を交えた技術情報交流活動（IV章、別紙参照）を実施しています。
- (2) 本フォーラムの企画は、特別顧問（III章本フォーラムの委員参照）のご指導を仰ぎ、委員長及び幹事メンバーを中心に実施します。
主催・事務局はイーラムダネット(株)が責任をもって務めます。
- (3) 本フォーラムの委員長
1997年発足以来、光ネットワーク技術に造詣の深い元NTTマルチメディアネットワーク研究所出身・青山学院大学理工学部教授の水澤純一氏が委員長を努めました。
2012年度に、元NTTフォトニクス研究所先端光エレクトロニクス研究部長、北里大学理学部物理学科教授の吉國裕三氏が委員長に就任し、継続しています。
現在、次期委員長を募集中です。立候補者および推薦者がおられましたら、事務局の方へご連絡いただければ幸いです。

〔委員長吉國裕三氏略歴等〕

1982年	東京大学工学部工業化学科博士課程終了 同年日本電信電話公社へ入社
1987年	British Telecom 研究所客員研究員
1990年	東京大学先端科学技術研究センター客員助教授
1993年	NTT光エレクトロニクス研究所特別研究員
2004年	NTTフォトニクス研究所先端光エレクトロニクス研究部長
2006年	北里大学理学部物理学科教授

学会

IEEE/LEOS Fellow

電子情報通信学会 Fellow

日本応用物理学会、OSA 会員

受賞

1984年 The Best Paper of 10th European Conference on Optical Communication

2000年 全国発明表彰発明協会会長賞：光通信用変調器集積型分布帰還レーザの発明

2005年 電子情報通信学会エレクトロニクスソサエティ賞：

波長可変・単一モードレーザの先駆的研究と実用化

エイトラムダフォーラム講演

エイトラムダフォーラム 2000 第1回フォーラム	WDM 光デバイス開発の現状と展望
エイトラムダフォーラム 2002 第1回フォーラム	OFC2002 報告と WDM の最新動向
エイトラムダフォーラム 2003 第3回フォーラム	ECOC-I00C2003 報告
エイトラムダフォーラム 2005 第1回フォーラム	OFC/NFOEC2005 報告
エイトラムダフォーラム 2006 第1回フォーラム	OFC/NFOEC2006 国際会議報告
エイトラムダフォーラム 2008 第2回フォーラム	フォトニクス技術の医療応用—光で人体を見る—
エイトラムダフォーラム 2012 第1回フォーラム	委員長就任挨拶 通信用光部品を用いた光計測・光情報処理
エイトラムダフォーラム 2013 第1回フォーラム	光と医療
エイトラムダフォーラム 2015 第1回フォーラム	コヒーレントイメージング
エイトラムダフォーラム 2016 第1回フォーラム	干渉計を用いた光計測技術の応用
エイトラムダフォーラム 2017 第1回フォーラム	電磁波による人体の観測
エイトラムダフォーラム 2018 第1回フォーラム	タイムオブフライト法による光周波数スウィーパーの開発
エイトラムダフォーラム 2019 第1回フォーラム	高速周波数掃引光源を用いた OCT の開発
エイトラムダフォーラム 2020 第1回フォーラム	退官記念講演 光と情報：通信、計測への応用

III 本フォーラムの委員

[委員長、幹事メンバー] (順不同、敬称略)

吉國 裕三 委員長、北里大学
菅田 孝之 代表幹事、事務局、イーラムダネット株式会社 (主催)
平瀬 英成 幹事、旭硝子株式会社
徳田 彰男 幹事、株式会社エフケー光学研究所
大河原 久司 幹事、東洋製罐グループホールディングス (株)
河口 修 幹事、オーエスワールド
安井 直彦 幹事、イーラムダネット株式会社
中村 孔三郎 幹事、事務局、イーラムダネット株式会社
疋田 真 幹事、事務局、イーラムダネット株式会社

[特別顧問]

才田 隆志 NTT デバイスイノベーションセンタ
界 義久 NTT アドバンステクノロジー株式会社
中野 義昭 東京大学工学部電気電子工学科教授
水澤 純一 有限会社テレビビジネス、前エイトラムダフォーラム委員長
有馬 修二 有馬デジタル技術ビジネス総合研究所
東盛 裕一 一般財団法人ツルギフォトニクス財団

IV 本フォーラムの活動

1. 本フォーラムの活動内容

本フォーラムでは、特別顧問、委員長、幹事、関係者の協力のもとに本フォーラムのねらいに沿って、以下の情報交流、相互技術交流・協力・支援を実施します。

- (1) 光波長多重のシステム技術、部品技術、実装技術の課題および解決指針の探索
- (2) 光波長多重によるビジネス拡大への探索
- (3) 次世代ネットワークおよび新世代ネットワークへの対応
- (4) 先端光技術およびその応用領域の拡大 (産学連携、医工連携、テラヘルツ領域)
- (5) 会員相互の情報交流および人脈形成
- (6) 若手研究者の奨励参加

本年度から定期的な講演会・技術交流懇親会の開催は、一旦、中断しますが、下記のような項目には注視し、情報交流、技術交流・協力・支援に誠心誠意努力する所存です。

- ① 波長多重光ファイバ通信 (WDM) の動向とビジネス拡大戦略
- ② 波長多重光ファイバ通信 (WDM) 用最先端光部品技術と動向
- ③ 波長多重と光スイッチを活用した光ネットワーク技術と動向
- ④ 光アクセス網、FTTH、光 LAN の開発とその事業動向
- ⑤ プラスチック光ファイバの開発動向とその応用展開

- ⑥ 光通信と光部品の市場動向とそのビジネス拡大戦略
- ⑦ 次世代光・電気実装技術 と事業展開
- ⑧ 次世代ネットワーク及び新世代ネットワークへの対応と光ビジネス拡大
- ⑨ 光センサーなどの環境技術、健康医療分野への光技術領域拡大
- ⑩ 産学連携、医工連携によるビジネス拡大
- ⑪ 国際会議および展示会等の報告、上記項目の国際動向
OFC、OECC、ECOC、POF 等の国際会議報告
- ⑫ 各社からの光技術の紹介とPRなど
- ⑬ 若手研究者との情報交流

2. 本フォーラムの運営

2020 年度から、年会費は無料とします。

2020 年度から、ビジネス交流会の定期的な会合は予定しません。

ビジネス交流会（講演会及び技術交流懇親会）の開催をする場合には、現在登録した永久会員の皆様および新規加入の皆様及び関係者様にメール及びホームページにてご案内をさせていただきます。

また、特定のテーマの講演会等の会合の開催をご提案の場合、その企画・運営を協力支援をさせていただきます。

V 本フォーラムへのご参加の要領

1. お申込方法

- ・継続の場合は、特別な手続きは必要ありません。
- ・新規参加申込の場合には、
参加申込書にて、下記宛メールにてお申込下さい。
イーラムダネット株式会社
エイトラムダフォーラム事務局（菅田孝之）
〒227-0051 神奈川県横浜市青葉区千草台 35-13
E-mail：8wdm@e-lambdanet.com
- ・ホームページからお申込みいただけます。
URL：<https://www.e-lambdanet.com/8wdm/>
- ・退会される場合には、ご連絡により名簿から削除します。

2. お申込期限

年度途中からのご入会もできますので
ご希望の方はお気軽にご連絡ください。

3. フォーラム内容のお問い合わせ先

イーラムダネット株式会社
菅田 孝之（すげた たかゆき）
TEL/Mobile：090-3218-3030
E-mail：sugeta@e-lambdanet.com

4. 会費および運営等

- ・年会費は、無料です。
- ・新規に企画したビジネス交流会（講演会及び技術交流懇親会）への参加、
商品展示デモンストレーションへの参加、
技術相談などを実施する場合には、
その参加費等は、その都度、連絡または相談させていただきます。
- ・また、特定のテーマの講演会、展示会等開催ご希望の場合、その企画運営を
協力支援させていただきますのでご提案をお待ちしています。

本フォーラムは、イーラムダネット株式会社が主催し、
責任をもって運営しますので、ご愛顧の程、
宜しくお願い申し上げます。

以上

参加申込書

イーラムダネット株式会社 宛 メール添付でお願いします

「エイトラムダフォーラム」に下記の通り参加を申し込みます。

参加申込年月日	西暦	年	月	日
ご所属名 (社名・団体名)				
参加者	氏名			
	部署・役職			
	連絡方法	住所：(〒)	電話：	F A X：
		E-mail：		
参加責任者 (参加者と異なる場合、記入して下さい) 年会費は無料です		住所：(〒)	所属・役職：	
		氏名：	電話：	F A X：
その他 (フォーラムへのご希望、など)				

本情報は、個人情報保護法に則り、他の目的には利用しない守秘性を厳守して取り扱います。

(別紙)

エイトラムダフォーラム2023の活動状況

開催日時：9月29日（金） 13時10分～16時30分

総合司会 疋田 真（幹事、イーラムダネット株式会社）

開催にあたって

13：10-13：20

菅田 孝之（代表幹事、イーラムダネット株式会社主催）

講演内容

司会 東盛 裕一（特別顧問、ツルギフォトンクス財団）

1. シリフォトチップとファイバ接続用の光硬化樹脂スポットサイズ変換デバイス
三上 修 マレーシア工科大学, MJIT 客員教授 13：20-14：10

司会 菅田 孝之（代表幹事、イーラムダネット株式会社主催）

2. レーザ精密加工による耐熱歪センサの製作と活用分野の紹介 14：10-15：00
西村 昭彦1）、石原 信之2）

1）（国研）日本原子力研究開発機構 研究主幹

2）株式会社deltafiber.jp 代表取締役

<休憩>

15：00-15：15

司会 疋田 真（幹事、イーラムダネット株式会社）

3. 「ETSC マイクロデバイスのSi-Ph 関連ビジネス」のご紹介 15：15-15：30
鈴木安弘、岩村英俊（ETSC マイクロデバイス株式会社）

司会 吉國裕三（委員長、北里大学）

4. 国際会議（OECC2023）概要報告と最近の台湾事情 15：30-16：00
小口 喜美夫

国立臺灣科技大学 電子工学系 教授／ TAMA-TLO 取締役

5. 事務局からのお知らせとリモート懇親会 16：00-16：30

エイトラムダフォーラム2022の活動状況

開催日時：2022年11月24日（木） 13時30分～17時30分

総合司会

疋田 真（幹事、イーラムダネット株式会社）

開催にあたって

菅田 孝之（主催、イーラムダネット株式会社）

13：30～13：40

講演内容

（司会）吉國裕三（委員長、北里大学）

1. IOWN 構想実現に向けたフォトンクスネットワークおよび
デバイスの研究開発について 13：40-14：30

NTT デバイスイノベーションセンタ所長 富澤 将人

（司会）岩村英俊（準備会委員、ETSC マイクロデバイス株式会社）

2. 「レーザ応用計測技術とそのビジネス展開」 14：30-15：20

— CT-TDLAS 技術、LS-DP-LIBS 技術を中心としたレーザ応用計測 —

株式会社 Smart Laser & Plasma Systems(略称：SL&PS) 代表取締役

徳島大学教授 出口 祥啓

<休憩>

15：20-15：30

（司会）東盛 裕一（特別顧問、ツルギフォトンクス財団）

3. 半導体レーザ国際会議（ISLC2022@松江）報告 15：30-16：20

東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 勝山造

- (司会) 疋田 真 (幹事、イーラムダネット株式会社)
4. 国際会議報告 OECC/PSC@富山 16:20-16:50
 国立臺灣科技大学 電子工学系 教授 / TAMA-TLO 取締役 小口 喜美夫
- <休憩>
- <フリートーク懇親会> 16:50-17:30

エイトラムダフォーラム2021の活動状況

- 開催日時: 2021年10月1日(金) 13時20分~17時00分
- 開催にあたって
 菅田 孝之 (イーラムダネット株式会社 代表取締役) 13:20~13:30
- 講演内容
- (司会) 幹事 疋田真 (イーラムダネット株式会社)
1. ホロライトを用いた新規事業の提案 13:30~14:15
 池田 貴裕 (パイフォトンクス株式会社 代表取締役)
- (司会) 特別顧問 東盛裕一 (ツルギフォトンクス財団)
2. OECC2021 国際会議報告と台湾情勢 14:15~15:00
 小口 喜美夫 (国立臺灣科技大学 電子工学系 教授 / TAMA-TLO 取締役)
- <休憩> 15:00~15:10
- (司会) 委員長 吉國裕三 (北里大学教授)
3. フォトンクス結晶と光コンピューティング 15:10~16:40
 納富 雅也 (NTT 基礎研究所 ナノフォトンクスセンター長)
 (東京工業大学 物理学部 物理学科 教授)
4. フリートーク懇親会 16:40~17:00

エイトラムダフォーラム2020の活動状況

- 開催日時: 2020年11月13日(金) 14時00分~17時00分
- 講演内容
- (司会) 幹事 疋田真
1. エイトラムダフォーラムのこれまでとこれから 14:00~14:20
 菅田孝之代表幹事・事務局 (イーラムダネット(株))
- (司会) 特別顧問 東盛裕一 (ツルギフォトンクス財団)
2. 光と情報: 通信、計測への応用 14:20~15:10
 吉國裕三 (北里大学)
 今年の3月北里大学を定年退官され、その退官記念講演です。
- <休憩> 15:10~15:20
- (司会) 幹事 疋田真
3. OECC2020 国際会議報告(開催地:台北) 15:20~16:00
 小口喜美夫 (国立台湾科技大学)
 (National Taiwan University of Science and Technology、成蹊大学)
4. 会社・製品紹介 16:00~16:40
- 4.1 ETSC と主な製品紹介 岩村英俊 (ETSC マイクロデバイス (株))
- 4.2 超高速光通信システム 藤田日出生 (東洋電機 (株))
- 4.3 2K/4K/8K テレビ POF 配線システム 菅田孝之 (イーラムダネット (株))
5. フリー懇親ミーティング 16:40~17:00

エイトラムダフォーラム2019の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成31年4月19日(金)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェソンヴェール本郷
- (1) エイトラムダフォーラム委員長挨拶
講演 高速周波数掃引光源を用いたOCTの開発
委員長: 北里大学 吉國 裕三氏
- (2) OFC2019 国際会議報告
講師: NTT デバイスイノベーションセンタ 土居 芳行氏
(15分休憩)
- (3) 光デジタルコヒーレント伝送技術の光アクセスネットワークへの応用
講師: NTT アクセスサービスシステム研究所 金井 拓也氏
- (4) 偏波・波面・モードを操作する半導体集積光デバイスの進展
—OFC2019での発表を中心に—
講師: 東京大学 中野 義昭氏
- (5) 技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェソンヴェール本郷1F)
□ポスター発表
「多ポート方向性結合器を用いた再構成可能4×4集積光ユニタリ変換器」
田之村亮太, 唐睿, ゴッシュサミール, 種村拓夫, 中野義昭(東京大学)
2. 第2回フォーラム 令和1年7月26日(金)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェソンヴェール本郷
- (1) 情報通信を支える接着技術- 光部品組立用精密接着技術-
講師: 武蔵エンジニアリング 村田 則夫氏
- (2) (1) Data Center や 400GbE Network などの大容量通信で
使用される物理層デバイス・モジュールの測定ソリューション
(PAM4信号のビットエラーレート、波形解析ソリューション)
講師: アンリツ株式会社 多田 哲也氏
(2) 高コヒーレンス波長掃引光源と OFDR への応用
講師: アンリツ株式会社 中村 賢一氏
- 【展示デモンストレーション】
MP1900A パートと MP2110A オシロ
(15分休憩)
- (3) 光硬化性樹脂を用いた光インターコネクション用デバイスの開発
講師: 東海大学 藤川 知栄美氏, 三上 修氏
- (4) OECC2019 国際会議報告
講師: 成蹊大学 小口 喜美夫氏
- (5) 技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェソンヴェール本郷1F)
【技術交流会・懇親会】同会場
□ポスター発表・展示デモンストレーション
「回転スクリーンを用いた小型立体表示システム」
三谷 悦示 須藤 大喜(東海大学)
□展示デモンストレーション(続)(アンリツ株式会社)
3. 第3回フォーラム 令和1年10月25日(金)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェソンヴェール本郷
- (1) ECOC2019 国際会議報告
講師: NTT 先端集積デバイス研究所 橋本 俊和氏
- (2) 最近の光ファイバ技術と PSTI 社の紹介
講師: フォトニックサイエンステクノロジー(株) 小林 壮一氏
(15分休憩)
- (3) 新規波長帯(T-band)を用いた大規模光ルーティングシステム
講師: 慶応義塾大学 津田 裕之氏

- (4) AI 応用に向けたシリコンフォトニクス of 展開
 講師：東京大学 竹中 充氏
- (5) 技術交流会・懇親会 同会場 (ルヴェソンヴェール本郷 1F)
【ポスター発表・展示デモンストレーション】
 ETSC マイクロデバイス(株)岩村英俊氏 カタログ展示

4. 第4回フォーラム 令和1年12月20日(金)
 講演、討論、技術交流会 (懇親会) 会場：ルヴェソンヴェール本郷
- (1) 光ファイバ通信システムの性能向上を目指す光信号処理技術と
 シリコンフォトニクス集積化への取り組み
 講師：東京工業大学 植之原 裕行 氏
- (2) 5G の自営利用「ローカル 5G」の将来と NICT の研究開発
 講師：情報通信研究機構 (NICT) 石津 健太郎 氏
 (15分休憩)
- (3) 車載イーサネット技術と標準化動向～光通信&電気通信～
 講師：名古屋工業大学 各務 学 氏
- (4) 広帯域・低ノイズ GI-POF の展開
 講師：慶應義塾大学 小池 康博 氏
- (5) エイトラムダフォーラムのこれまでとこれから
 講師：エイトラムダフォーラム委員長幹事一同、イーラムダネット(株) (主催)
- (6) 技術交流会・懇親会 同会場 (ルヴェソンヴェール本郷 1F)

エイトラムダフォーラム 2018 の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成30年4月20日(金)
 講演、討論、技術交流会 (懇親会) 会場：ルヴェソンヴェール本郷
- (1) エイトラムダフォーラム委員長挨拶
 講演 タイムオブフライト法による光周波数スウィーパーの開発
 委員長：北里大学 吉國 裕三 氏
- (2) OFC2018 国際会議報告
 講師：NTT デバイスイノベーションセンタ 鈴木 賢哉 氏
 (15分休憩)
- (3) 微細加工技術をベースとしたシニアビジネスの紹介
 講師：株式会社デアネヒステ 中尾 正史 氏
- (4) 光アクセスシステムの最近の動向
 講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 大高 明浩 氏
- (5) 技術交流会・懇親会 同会場 (ルヴェソンヴェール本郷 1F)
2. 第2回フォーラム 平成30年7月27日(金)
 講演、討論、技術交流会 (懇親会) 会場：ルヴェソンヴェール本郷
- (1) だれでも使える光コネクタを目指して
 講師：株式会社ヨコオ 上綱 秀樹 氏
- (2) ナノ/マイクロテーパー型光ファイバと作製装置および応用技術
 講師：株式会社 delfafiber.jp 飯田 秀徳 氏
 展示デモ：ナノ/マイクロ光ファイバー作製装置
 (15分休憩)
- (3) PLC ビジネスと新設会社の紹介
 講師：NTT エレクトロニクスオペテック株式会社 杉田 彰夫 氏
- (4) OECC2018 国際会議報告
 講師：成蹊大学 小口 喜美夫 氏
- (5) 技術交流会・懇親会 同会場 (ルヴェソンヴェール本郷 1F)
3. 第3回フォーラム 平成30年10月26日(金)
 講演、討論、技術交流会 (懇親会) 会場：ルヴェソンヴェール本郷

- (1) ECOC2018 国際会議報告
講師：NTT デバイスイノベーションセンタ 石川 光映 氏
- (2) POF2018 国際会議報告
講師：慶應義塾大学 井上 梓氏
(15分休憩)
- (3) 光インターコネクションベンチャーのこれまでとこれから
講師：先端フォトンクス株式会社 宋 学良 氏
- (4) マレーシアの新設大学 MJIT への赴任を振り返って
講師：東海大学 三上 修 氏
- (5) 技術交流会・懇親会：
【ポスター発表】
1. UV-Curable Resin Microlens on Optical Pillars for Optical Interconnect
東海大学 桑原大洋 三上 修

4. 第4回フォーラム 平成30年12月14日(金)
講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：ルヴェソンヴェール本郷

- (1) 住友精密工業の光通信用 MEMS への挑戦
講師：住友精密工業株式会社 木内 万里夫 氏
- (2) 超高速空間光伝送装置 MAGIC BEAM のご紹介
講師：東洋電機株式会社 藤田 日出生 氏
展示デモンストレーション
(15分休憩)
- (3) 高速車載光ネットワークの開発と規格化・標準化状況
講師：宇都宮大学 杉原 興浩 氏
- (4) 自動車・モビリティ応用に向けた光通信用技術の応用展開
講師：東京工業大学 西山 伸彦 氏
- (5) 技術交流会・懇親会：
【ポスター発表】
1. 赤外自己形成光導波路によるパッシブアライメント接続
宇都宮大学 寺澤英孝氏
2. 車載用プラスチック光ファイバー接続構造の提案
宇都宮大学 内田正裕氏

エイトラムダフォーラム2017の活動状況

- 1. 第1回フォーラム 平成29年4月21日(金)
講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：ルヴェソンヴェール本郷
 - (1) エイトラムダフォーラム委員長挨拶
講演 電磁波による人体の観測
委員長：北里大学 吉國 裕三 氏
 - (2) OFC2017 国際会議報告
講師：NTT デバイスイノベーションセンタ 吉松 俊英氏
(15分休憩)
 - (3) 4K/8K に向けた光映像配信技術の現状と今後の展望
講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 須川 智規 氏
 - (4) エネルギートレードプラットフォームと IoT マネタイズ
講師：慶應義塾大学 山中 直明 氏
展示デモンストレーション：同 山下氏、青木氏、谷口氏
 - (5) 技術交流会・懇親会 同会場（ルヴェソンヴェール本郷 1F）
- 2. 第2回フォーラム 平成29年7月28日(金)
講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：ルヴェソンヴェール本郷
 - (1) 電気光学結晶 KTN を用いた OCT 用波長掃引レーザ

- 講師：東京大学・フotonサイエンス研究機構 長沼 和則 氏
- (2) 最近のレーザセンシング技術と中国市場の動向紹介
講師：ETSC マイクロデバイス株式会社 岩村 英俊氏
(15分休憩)
- (3) Si フォトニクス技術を用いたチップスケール光送受信器
”光 I/O コア”の開発実用化
講師：技術研究組合光電子融合基盤技術研究所 蔵田 和彦氏
- (4) 広帯域・高密度オンボード光インターコネクタへ向けた
ポリマー光導波路の開発
講師：慶應義塾大学 石樽 崇明氏
- (5) 技術交流会・懇親会 同会場 (ルヴェゾンヴェール本郷 1F)
3. 第3回フォーラム 平成29年10月19日(木)
講演、討論、技術交流会 (懇親会) 会場：ルヴェゾンヴェール本郷
- (1) ECOC2017 国際会議報告
講師：NTT デバイスイノベーションセンタ 佐野 公一氏
- (2) POF2017 国際会議報告
講師：慶應義塾大学 井上 梓氏
展示内容：下記参照
(15分休憩)
- (3) 研究開発における特注試作ビジネス
講師：NTT アドバンステクノロジー 奥 哲氏
- (4) ポストムーア技術としてのシリコンフォトニクス
講師：産業技術総合研究所 山田 浩治氏
- (5) 技術交流会・懇親会：
【展示内容】
1. 任意波形発生器 (オーディオ帯域、振動帯域)
(株)マックエイト 山上 裕 松本 講二
 2. テクノプローブ (TPC) 高周波プローブ製品
サンインスツルメント (株)
4. 第4回フォーラム 平成29年12月14日(木)
講演、討論、技術交流会 (懇親会) 会場：ルヴェゾンヴェール本郷
- (1) シリカグラインの特長及び使用例
講師：東洋製罐グループホールディングス株式会社 丸山 直文 氏
- (2) IoT-MEMS に適した非接触エネルギー伝送手法の研究
講師：東京大学 三田 吉郎 氏
(展示・休憩 15分)
- (3) トリリオン・センサとMEMS ～日本の取り組むべき課題～
講師：SK グローバルアドバイザーズ株式会社 神永 晋 氏
- (4) OECC2017 国際会議報告
講師：成蹊大学 長瀬 亮 氏
- (5) 技術交流会・懇親会：ポスター発表・展示 同会場
【ポスター発表】東京大学三田吉郎研究室
1. 岡本 有貴 (D1) : "Test Structures for End-Point Visualization of All-Plasma Dry Release of Deep-RIE MEMS Devices and Application to Release Process Modal Analysis "
 2. 竹城 雄大 (M2) : "Mask-programmable on-chip photovoltaic cell array"
 3. 山田 健太郎 (M1) : 「粒子径の大きなゼオライトを用いたガスセンシングに向けた衝撃試験」
 4. 宇佐美 尚人 : 「高性能コルター計測のための局所電極付きナノポア構造の作製」
 5. 肥後 昭男 (VDEC 特任講師) : 「LSI 一体集積のためのシリコン上 PbS 量子ドット赤外フォトダイオードの試作」

エイトラムダフォーラム2016の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成28年4月22日(金)
講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場： ルヴェゾンヴェール本郷
 - (1)エイトラムダフォーラム委員長挨拶
干渉計を用いた光計測技術の応用
委員長：北里大学 吉國 裕三 氏
 - (2) OFC2016 国際会議報告
講師：NTT 先端集積デバイス研究所 鈴木 賢哉氏
(15分休憩)
 - (3) 多様化するサービスに向けたアクセスシステム技術
講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 藤本 幸洋 氏
 - (4) 光産業の（昔の）将来ビジョン
講師：（株）野村総合研究所 池澤 直樹 氏
 - (5) 技術交流会・懇親会 同会場（ルヴェゾンヴェール本郷 1F）

2. 第2回フォーラム 平成28年7月29日(金)
講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場： ルヴェゾンヴェール本郷
 - (1)光ファイバー無線を活用したミリ波レーダー・通信システムの研究開発
講師：国立研究開発法人電子航法研究所 米本 成人 氏
 - (2) 光増幅器用励起デバイスに関して 講演とアンリツ製品展示
講師：アンリツ(株) 長島 靖明 菅野 広根氏
(15分休憩)
 - (3) デジタルコヒーレント通信用シリコン光変調器
講師：（株）フジクラ 五井 一宏氏
 - (4) OECC/PS2016 国際会議報告
講師：成蹊大学 小口 喜美夫氏
 - (5) 技術交流会・懇親会 同会場（ルヴェゾンヴェール本郷 1F）

3. 第3回フォーラム 平成28年10月20日(木)
講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場： ルヴェゾンヴェール本郷
 - (1) ECOC2016 国際会議報告
講師：NTT 先端集積デバイス研究所 福田 浩氏
 - (2) POF2016 国際会議報告
講師：慶応義塾大学 井上 梓氏
展示内容：下記参照
(15分休憩)
 - (3) 光集積回路における偏光制御とストークス空間を活用した近距離多値光通信
講師：東京大学 種村 拓夫 氏、中野 義昭 氏
 - (4) 技術交流会・懇親会:ポスター発表、展示
【ポスター発表】東京大学中野・種村研究室からのポスター発表
 1. 「InP モノリシック集積ストークスベクトル受信回路」 Ghosh, Samir (特任研究員)
 2. 「多モード干渉結合器を用いた空間モード多重分離回路」唐 睿 (Tang Rui) (博士1年)
 3. 「InP 光フェーズドアレイ素子のイメージング応用」 小松 憲人 (修士2年)
 4. 「InP 偏波制御素子の作製誤差耐性拡大に向けた検討」 小林 竜馬 (修士2年)
 5. 「1.3 μ m 帯 InP 偏波制御素子の設計」 菅一輝 (修士1年)【展示内容】
 1. 高精度ミラーアライメント 小石 結 (プレサイズゲージ (株))
 2. シリアル通信エミュレータ/SCE1-01 山上 裕 松本 講二 ((株) マックエイト)

4. 第4回フォーラム 平成28年12月15日(木)
講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場： ルヴェゾンヴェール本郷
 - (1) ISLC2016 半導体レーザ国際会議報告
講師：NTT 先端集積デバイス研究所 進藤 隆彦 氏

(2) 赤外光で検出するロボット EYE (Kinect) の可能性

講師：有限会社テレビビジネス 水澤 純一 氏

(展示・休憩 15分)

【展示内容】

- ーテレビビジネス ロボット (テレベッド、孫ロボット、ドクターロボット等)
- ー株式会社三喜 富田 喜三郎
 - ・多芯コネクタの損失/反射一括測定システム
 - ・多芯コネクタ端面検査判定器

(3) レーザ光無線給電による真の無線化社会への期待

講師：東京工業大学 宮本 智之 氏

(4) 通信用光コネクタの技術動向

講師：千葉工業大学 長瀬 亮 氏

(5) 【技術交流会・懇親会：ポスター発表・展示】 同会場

【ポスター発表内容】

東京工業大学宮本研究室からのポスター発表

1. 「タルボ効果による VCSEL アレーの同期動作条件の理論解析」 小森 雄貴 (M2)
2. 「量子井戸混晶化を用いた VCSEL のキャリア・光閉じ込め」 齋藤 季 (M2)
3. 「レーザ光・自然放出光併用の高効率光源の可能性」 須田 義久 (M1)
4. 「高効率・高出力密度 VCSEL アレーの条件検討」 三村 正樹 (M1)

【展示内容】 上記展示継続

エイトラムダフォーラム2015の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成27年4月24日(金)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェゾンヴェール本郷
(1)エイトラムダフォーラム委員長挨拶
コヒーレントイメージング
委員長:北里大学 吉國 裕三氏
(2) OFC 国際会議報告
講師:NTT 先端集積デバイス研究所 荒武 淳氏
(15分休憩)
(3) 光無線:古くて新しいもの
講師:日本大学 高野 忠氏
(4) コヒーレント光ファイバー通信ーこれまでとこれからー
講師:東京大学 菊池 和朗氏
(5)技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェゾンヴェール本郷1F)
2. 第2回フォーラム 平成27年7月24日(金)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェゾンヴェール本郷
(1) OECC2015 概要報告と
最近のセンサネットワークアプリケーション紹介
講師:成蹊大学 小口 喜美夫氏
(2) シリコンフォトリソのこれまでとこれから
講師:東京大学 和田 一実氏
(15分休憩)
(3) 講演とナノテク東大拠点の見学会
講師:東京大学 三田 吉郎氏
講演「ナノテク東大拠点と集積化MEMSが開くデバイスの新展開」
見学「東京大学武田先端知ビルスーパークリーンルーム」
東京大学ナノテクノロジー・プラットフォーム微細加工拠点
(4) 技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェゾンヴェール本郷1F)
3. 第3回フォーラム 平成27年10月15日(木)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェゾンヴェール本郷
(1) ECOC2015 国際会議報告
講師:NTT 先端集積デバイス研究所 梅木 毅伺氏
(2) POF2015 国際会議報告と4K/8K-UHD映像のGI-POF伝送
講師:慶応義塾大学 瀧塚 博志氏
展示デモンストレーション
(15分休憩)
(3) 光産業市場動向2015
講師:イーラムダネット(株) 菅田 孝之氏
(4) WDM通信技術のOCTへの応用とOCT市場
講師:(株)アドバンスト・イメージング 大林 康二氏
(5) 技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェゾンヴェール本郷1F)
4. 第4回フォーラム 平成27年12月10日(木)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェゾンヴェール本郷
(1) 高効率化合物太陽電池の開発動向
講師:東京大学 先端科学技術研究センター 岡田 至崇氏
(2) フォトリソ結晶のテラヘルツ波領域への展開とその応用
講師:大阪大学 富士田 誠之氏 (15分休憩)
(3) シリコン基板上化合物半導体デバイス集積
講師:NTT 先端集積デバイス研究所 礒塚 孝明氏
(4) 半導体レーザー研究支援の財団法人(ツルギフォトリソ財団)の設立と運営
講師:一般財団法人 ツルギフォトリソ財団 東盛 裕一氏
(5) エイトラムダフォーラム2016のご案内
技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェゾンヴェール本郷1F)

エイトラムダフォーラム2014の活動状況

1. 第1回フォーラム
平成26年4月25日(金)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェソンヴェール本郷
(1) エイトラムダフォーラム委員長挨拶
委員長: 北里大学 吉國 裕三 氏
(2) OFC/NFOEC 国際会議報告
講師: NTT フォトニクス研究所 石川 光映 氏
(3) ナノ/マイクロ直径テーパ型光ファイバと作製装置
講師: (株)石原産業 石原 信之 氏、飯田 秀徳 氏
(15分休憩) 展示デモ等
(4) 光アクセスシステムの研究開発および標準化の最新動向
講師: NTT アクセスサービスシステム研究所 木村 俊二 氏
(5) 光デバイス研究 50年
講師: 東大名誉教授、金沢工業大学客員教授 多田 邦雄 氏
(6) 技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェソンヴェール本郷 1F)
2. 第2回フォーラム
平成26年7月25日(金)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェソンヴェール本郷
(1) ナノ光ファイバー: どんな技術に道を開けるか
講師: 電気通信大学・先端フォトニクスイノベーション研究センター 白田 耕蔵 氏
(2) データセンタの高速化を支える光ファイバ通信技術と市場動向
講師: タイコエレクトロニクスジャパン 安齋 宏之 氏
(15分休憩)
(3) 生まれ変わった東京大学工学部3号館の見学会ーフォトニクス系研究室を中心にー
概要説明: 東京大学工学系研究科教授 中野 義昭
見学会(移動時間含む)
(4) 技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェソンヴェール本郷 1F)
3. 第3回フォーラム
平成26年10月16日(木)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェソンヴェール本郷
(1) ECOC2014 国際会議報告 -
講師: NTT 先端集積デバイス研究所 武田 浩司 氏
(2) 一人暮らし高齢者と生活するロボット開発と課題
講師: 有限会社テレビビジネス 水澤 純一 氏
展示デモンストレーション
(15分休憩)
(3) 100G 光伝送システムの開発動向
講師: 三菱電機株式会社 情報技術総合研究所 宇藤 健一 氏
(4) 100G 関連光部品の市場動向と NEL 製品紹介
講師: NTT エレクトロニクス株式会社 高知尾 昇 氏
(5) 技術交流会・懇親会 同会場(ルヴェソンヴェール本郷 1F)
4. 第4回フォーラム
平成26年12月11日(木)
講演、討論、技術交流会(懇親会) 会場: ルヴェソンヴェール本郷
(1) 高度光通信のための光信号コヒーレント合成
講師: 独立行政法人情報通信研究機構(NICT) 坂本 高秀 氏
(2) ウェアラブル・コミュニケーションと人体通信技術
講師: 株式会社カイザーテクノロジー 加藤 康男 氏
展示デモンストレーション
(15分休憩)
(3) POF2014 国際会議報告と POF 関連標準化トピックス
講師: POF プロモーション 高橋 聡 氏
(4) OECC2014 概要と各国の光アクセス状況
講師: 成蹊大学 小口 喜美夫 氏
(5) エイトラムダフォーラム2015のご案内

エイトラムダフォーラム2013の活動状況

1. 第1回フォーラム

平成25年4月26日(金)

会場：ルヴェソンヴェール本郷（フォレスト本郷 1F）

講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 光と医療

委員長：北里大学 吉國 裕三 氏

(2) Si-Platform 技術を用いた RGB レーザー光源開発と

そのピコプロジェクションシステムへの応用

講師：シチズンホールディングス（株）井出昌史、深谷新平、依田薫、野崎孝明 氏

(3) OFC/NFOEC2013 国際会議報告

講師：NTT フォトニクス研究所 渡辺 俊夫 氏

(4) 光無線融合アクセスネットワークへの挑戦

講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 吉本 直人 氏

2. 第2回フォーラム

平成25年7月26日(金)

会場：ルヴェソンヴェール本郷（フォレスト本郷 1F）

講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 電気光学結晶 KTN を用いた光デバイスとその応用

講師：NTT アドバンステクノロジー株式会社 藤浦 和夫 氏

(2) 光産業市場動向 2013

講師：イーラムダネット株式会社 菅田 孝之 氏

展示デモンストレーション 製品紹介 プレサイスゲージ株式会社 小石 結 氏

(3) 痛みの分る材料・構造の為の光ファイバ神経網技術

講師：東京大学 保立 和夫 氏

(4) OECC2013 国際会議報告

講師：成蹊大学 小口 喜美夫 氏

3. 第3回フォーラム

平成25年10月10日(木)

会場：ルヴェソンヴェール本郷（フォレスト本郷 1F）

講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 超小型原子時計

講師：横浜国立大学 足立 武彦 氏

(2) フォトニクスポリマー領域における R&D と実用化に向けた課題

講師：慶應義塾大学・附属フォトニクス・リサーチ・インスティテュート 当麻 哲哉 氏

(3) ICPOF2013 国際会議報告

講師：積水化学工業株式会社 谷口 輝行 氏

(4) ECOC2013 国際会議報告

講師：NTT フォトニクス研究所 山崎 裕史 氏

4. 第4回フォーラム

平成25年12月5日(木)

会場：ルヴェソンヴェール本郷（フォレスト本郷 1F）

講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) テラヘルツ波パルスエコー法による内部構造の可視化

絵画・文化財・建築物の観察を中心に

講師：有限会社スペクトルデザイン 碓 智文 氏

(2) 煙に含まれるガスのテラヘルツ波によるセンシング

講師：NTT マイクロシステムインテグレーション研究所 清水 直文 氏

(3) 次世代 10G 光アクセス網に対応した光トランシーバの開発

講師：住友電気工業株式会社 川西 康之 氏

(4) 量子力学で変わる情報社会

講師：東京大学 樽茶 清悟 氏

(5) エイトラムダフォーラム 2014 のご案内

エイトラムダフォーラム2012の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成24年4月27日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
(1) 通信用光部品を用いた光計測・光情報処理 委員長：北里大学 吉國 裕三 氏
(2) バーチャルリアリティ（VR）と3次元ユーザインタフェース（3DUI）の研究動向
講師：前委員長・青山学院大学 水澤 純一 氏
展示デモンストレーション
(3) [OFC/NFOEC2012](#)国際会議報告 講師：NTT フォトニクス研究所 美野 真司 氏
(4) 次世代光アクセスシステムの研究開発および標準化動向
OFC/NFOEC2012 のアクセスシステム分野の報告
講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 木村 俊二 氏

2. 第2回フォーラム 平成24年7月20日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
(1) NTT-ATにおける光・ナノ系先端プロダクトビジネスへの取り組み
講師：NTT アドバンステクノロジー株式会社 丸野 透 氏
(2) デジコヒ時代に向けたアンリツのデバイス製品
講師：アンリツデバイス株式会社 小野 純 氏
展示デモンストレーション
(3) テレコム/データコム向け光 通信用半導体レーザ
講師：日本オブネクスト（株） 内田 憲治 氏
(4) 光ネットワークデバイスに向けたシリコンフォトニクス技術講師：
NEC グリーンプラットフォーム研究所 中村 滋 氏

3. 第3回フォーラム 平成24年10月11日(木) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
(1) [ICPOF2012](#)国際会議報告 講師：積水化学工業株式会社 谷口 輝行 氏
(2) 1. 光産業技術市場動向2012
2. TV-RFOverPOF 光伝送システムの紹介
講師：イーラムダネット株式会社 菅田 孝之 氏
展示、休憩
(3) [ECOC2012](#)国際会議報告 講師：NTT フォトニクス研究所 高橋 浩 氏
(4) [OECC2012](#)国際会議報告
講師：委員長・北里大学 吉國 裕三 氏 成蹊大学 小口 喜美夫氏

4. 第4回フォーラム 平成24年12月6日(木) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
(1) 超高効率太陽電池と集光型太陽光発電
講師：特別顧問・東大先端科学技術研究センター 中野 義昭 氏
(2) 空間多重伝送用光ファイバ 講師：株式会社フジクラ 藤巻 宗久 氏・松尾 昌一郎 氏
(3) テラヘルツ技術の進展と応用例 講師：独立行政法人情報通信研究機構 寶迫 巖 氏
(4) フォトニック結晶による集積ナノフォトニクス技術
講師：NTT 物性科学基礎研究所 納富 雅也 氏
(5) エイトラムダフォーラム2013のご案内

エイトラムダフォーラム2011の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成23年4月28日(木) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
(1) 光通信技術がもたらす社会循環 委員長：青山学院大学 水澤 純一 氏
(2) 光コネクタの最新技術
講師：ヒロセ電機株式会社 城倉 潔 氏
展示デモンストレーション
(3) OFC/NFOEC2011 国際会議報告 講師：NTT フォトニクス研究所 渡辺 俊夫 氏
(4) 次世代光アクセスシステムの研究開発動向

講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 木村 俊二 氏

2. 第2回フォーラム 平成23年7月22日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
- (1) 新技術による新市場の創造に向けて - 先端フォトニクス株式会社における取り組み -
講師：先端フォトニクス株式会社 三川 孝 氏
- (2) アンリツデバイス 光センシング用製品のご紹介
1. FBG センサモニタ 講師：アンリツデバイス株式会社 大内 裕司 氏
2. メタンガスセンサ 講師：アンリツデバイス株式会社 関口 正三 氏
展示デモンストレーション
- (3) 安心安全な社会を提供するミリ波イメージング技術
講師：NTT マイクロシステムインテグレーション研究所 都甲 浩芳 氏
- (4) 光産業技術市場動向 2011 講師：イーラムダネット株式会社 菅田 孝之 氏
3. 第3回フォーラム 平成23年10月14日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
- (1) OECC2011 国際会議報告 講師：成蹊大学 小口 喜美夫 氏
- (2) POF2011 国際会議報告 講師：積水化学工業株式会社 川上 貴志 氏
- (3) ECOC2011 国際会議報告 講師：NTT フォトニクス研究所 小野 浩孝 氏
- (4) 光ファイバ型睡眠時無呼吸センサの開発と応用
展示デモンストレーション 講師：東京工科大学 三田地 成幸 氏
4. 第4回フォーラム 平成23年12月9日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
- (1) 光パケット・光パス統合ネットワーク
～多様な通信サービスを提供する省エネルギーなネットワーク～
講師：独立行政法人情報通信研究機構 古川 英昭 氏
- (2) データセンタからクラウドへ 講師：株式会社工業通信 井上 憲人氏
- (3) 太陽光発電の意義、太陽電池の技術動向と将来展望 講師：豊田工業大学 山口 真史 氏
- (4) 太陽光発電システム、スマートグリッドの展望 講師：オーエス・ワールド 河口 修 氏
- (5) エイトラムダフォーラム 2012 のご案内

エイトラムダフォーラム2010の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成22年4月15日(木) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
- (1) 光通信技術の動向 委員長：青山学院大学 水澤 純一氏
- (2) 光ファイバ通信技術を活用する新しい光空間通信方式
講師：(独) 情報通信研究機構 有本 好徳氏
展示デモンストレーション
- (3) OFC/NFOEC2010 国際会議報告 講師：NTT フォトニクス研究所 井上 靖之氏
- (4) 光技術の応用と最新の話題 講師：慶應義塾大学 山中 直明 氏
2. 第2回フォーラム 平成22年7月23日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）
- (1) 有機材料の光応用－光学接着剤を中心として－
講師：NTT アドバンステクノロジー株式会社 都丸 暁氏
- (2) 2. 1 光産業市場動向 2010
2. 2 リアルタイムハイビジョン光伝送技術と実用化事例
講師：イーラムダネット株式会社 菅田 孝之 氏
展示
- (3) アジア・パシフィックの FTTH 導入動向
講師：株式会社日立製作所 花谷 昌一氏

(4) OECC2010 国際会議報告 講師：成蹊大学 小口 喜美夫氏

3. 第3回フォーラム 平成22年10月15日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）

- (1) 省電力に貢献する光電気実装技術の開発状況
講師：NEC システム IP コア研究所 柳町 成行氏
- (2) 位相シフトレーザ干渉顕微鏡と新たな展開
講師：(株) エフケー光学研究所 遠藤 潤二氏
展示デモンストレーション
- (3) ECOC2010 国際会議報告 講師：NTTフォトニクス研究所 柴田 泰夫氏
- (4) 超高密度量子ドット形成技術と光通信波長帯レーザへの応用
講師：(独) 情報通信研究機構 赤羽 浩一氏

4. 第4回フォーラム 平成22年12月10日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）

- (1) 100 ギガイーサ技術の動向
講師：富山県立大学・イーラムダネット株式会社 安井 直彦氏
- (2) 韓国 IT Carrier と Market の動向
講師：DASAN Networks Inc.
展示デモンストレーション
- (3) 光通信用レーザ光源の光センシング応用
講師：NTT エレクトロニクス (株) 岩村 英俊氏
- (4) シリコンフォトニクスの現状と動向 講師：東京大学 石川 靖彦氏
- (5) POF2010 国際会議報告 講師：JST ERATO-SORST 小池 PPP) 高橋 聡氏
講師：イーラムダネット (株) 菅田 孝之氏
- (6) エイトラムダフォーラム 2011 ご案内 エイトラムダフォーラム事務局

エイトラムダフォーラム2009の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成21年4月23日(木) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）

- (1) 100年に一度の経済危機と光産業革命 委員長：青山学院大学 水澤 純一氏
- (2) 全フッ素化 GI-POF の最新技術動向 講師：旭硝子株式会社 田中 爾文氏
- (3) OFC/NFOEC2009 国際会議報告 講師：NTT フォトニクス研究所 鈴木 扇太氏
- (4) 次世代PONシステムの研究開発最前線
講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 吉本 直人氏

2. 第2回フォーラム 平成21年7月17日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）

- (1) 光インターコネクションの開発状況 講師：日本電気株式会社 蔵田 和彦氏
- (2) Alphon社 の SOA 講師：オプティワ株式会社 岩越 尚樹氏
- (3) バースト対応光ファイバ増幅器を用いた PON 中継器
講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 今井 健之氏
- (4) レーザー・光増幅用高分子活性導波路の展望
講師：京都工芸繊維大学 尾江 邦重氏

3. 第3回フォーラム 平成21年10月16日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会（懇親会）

- (1) POF2009 国際会議報告
講師：(独) 科学技術振興機構小池フォトニクスポリマープロジェクト 高橋 聡氏
- (2) ECOC2009 国際会議報告
講師：NTT フォトニクス研究所 高畑 清人氏

- (3) OECC/ACOFT2009 国際会議報告 講師：成蹊大学 小口 喜美夫氏
 (4) 超高速フォトダイオード技術とその応用 講師：NTT エレクトロニクス株式会社 石橋 忠夫 氏

4. 第4回フォーラム 平成21年12月11日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会（懇親会）
 (1) キャリアイーサネット技術の動向 講師：富山県立大学・イーラムダネット株式会社 安井 直彦氏
 (2) 中国における光部品ビジネスの現実 講師：(株)環境エネルギー研究所 大河原 久司 氏
 (3) 光コネクタ技術の基礎と最近の動向 講師：千葉工業大学 長瀬 亮 氏
 (4) エイトラムダフォーラム 2009 案内 エイトラムダフォーラム事務局
 (5) InP 集積光デバイス技術 講師：東京大学先端科学技術研究センター 種村 拓夫 氏

エイトラムダフォーラム2008の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成20年4月17日(木) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会（懇親会）
 (1) 光通信技術のマクロトレンド 委員長：青山学院大学 水澤 純一氏
 (2) 次世代 FTTH 技術の最新開発状況と標準化 講師：NTT アクセスサービスシステム研究所 坪川 信氏
 (3) OFC/NFOEC2008 国際会議報告 講師：NTT フォトニクス研究所 東盛 裕一氏
 (4) 光パケットネットワーク要素技術とその応用 [16:15~17:00] 講師：横河電機株式会社 池澤 克哉氏
2. 第2回フォーラム 平成20年7月18日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会（懇親会）
 (1) 光電気実装の開発現況 一産総研・光電子 SI 連携研究体における活動を中心として 講師：(独)産業技術総合研究所 三川 孝氏
 (2) 光部品の新しい実装技術 講師：プレサイスゲージ株式会社 小石 結氏
 (3) 車載光 LAN の動向と自己形成光導波路を用いた波長多重デバイス 講師：豊田中央研究所 各務 学氏
 (4) フォトニクス技術の医療応用ー光で人体を見るー 講師：北里大学 吉国 裕三氏
3. 第3回フォーラム 平成20年10月17日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会（懇親会）
 (1) POF2008 報告 講師：(独)科学技術振興機構小池フォトニクスポリマープロジェクト 高橋 聡氏
 (2) 曲げに強い光ファイバ (TOUGH BEND シリーズ) 講師：三菱電線工業株式会社 大泉 晴郎氏
 (3) ECOC2008 報告 講師：NTT フォトニクス研究所 狩野 文良氏
 (4) OECC/ACOFT2008 報告 講師：成蹊大学 小口 喜美夫氏
4. 第4回フォーラム 平成20年12月12日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会（懇親会）
 (1) 光パケットルータの技術動向 講師：富山県立大学・イーラムダネット株式会社 安井 直彦氏
 (2) 高速 LiNbO₃ 光変調器技術とその応用 講師：日本ガイシ株式会社 三富 修氏
 (3) 近接場光によるナノ光伝送技術 講師：東京大学 野村 航氏
 (4) オプトパリ展示会報告とフランスの光産業について 講師：米沢電線株式会社 林原 良行氏
 (5) 光産業動向と光への期待 講師：イーラムダネット株式会社 菅田 孝之氏
 (6) エイトラムダフォーラム 2009 案内

エイトラムダフォーラム2007の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成19年4月26日(木) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会(懇親会)
 - (1) 情報潮流と光通信技術 委員長: 青山学院大学 水澤 純一氏
 - (2) WDM アクセスシステムに関する最新技術動向
講師: NTT アクセスサービスシステム研究所 吉本 直人氏
 - (3) OFC/NFOEC2007 国際会議報告 講師: NTT フォトニクス研究所 高橋 浩氏
 - (4) 「NTT-AT Global WAVE」コンセプトにもとづく知識創造型グローバル企業のための
「新しいコミュニケーションシステム事業」
講師: 特別顧問・NTT アドバンステクノロジー株式会社 有馬 修二氏

2. 第2回フォーラム 平成19年7月20日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会(懇親会)
 - (1) 位相シフトレーザ顕微鏡とその応用 講師: エフケー光学研究所 遠藤 潤二氏
 - (2) 光配線板の最新動向 講師: 三井化学 塩田 剛史氏
 - (3) ボードレベル光配線化のための光接続技術 講師: 東海大学 三上 修氏
 - (4) 光市場動向 講師: 代表幹事: イーラムダネット株式会社 菅田 孝之

3. 第3回フォーラム 平成19年10月19日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会(懇親会)
 - (1) POF2007 国際会議報告 講師: 慶應義塾大学 上原 桂二氏
 - (2) ECOC2007 報告-光デバイスの動向- 講師: NTT フォトニクス研究所 八坂 洋氏
 - (3) ECOC2007 における光ネットワークに関する技術動向
講師: 富山県立大学 安井 直彦氏
 - (4) OECC/I00C2007 報告 講師: 成蹊大学 小口 喜美夫氏

4. 第4回フォーラム 平成19年12月14日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会(懇親会)
 - (1) 磁気光学式空間光変調器の開発 講師: FDK 株式会社 河合 博貴氏
 - (2) 光学系位置決め技術の基礎知識 講師: 職業能力開発総合大学校 河合 滋氏
 - (3) アクセス技術の動向 講師: 株式会社イーエクスプレス 井上 憲人氏
 - (4) 超低損失ポリマー光導波路 講師: 旭硝子株式会社 武信 省太郎氏
 - (5) エイトラムダフォーラム2008案内

エイトラムダフォーラム2006の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成18年4月28日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会(懇親会)
 - (1) 高速光ネットワークをとりまく環境 委員長: 青山学院大学 水澤 純一氏
 - (2) 光アクセスシステム関連技術の現状と動向
講師: NTT アクセスサービスシステム研究所 今井 崇雅氏
 - (3) OFC/NFOEC2006 国際会議報告 講師: NTT フォトニクス研究所 吉国 裕三氏
 - (4) 超高速・超低コスト光部品調芯実装技術
講師: プレサイズゲージ株式会社 小石 結氏

2. 第2回フォーラム 平成18年7月21日(金) 銀座ラフィナート
講演、討論、技術交流会(懇親会)
 - (1) 機器内光インターコネクション技術
講師: 独立行政法人 産業技術総合研究所 増田 宏氏
 - (2) UV硬化エポキシ樹脂を用いた光導波路と接続規格 講師: NTT-AT 疋田 真氏
 - (3) 次世代 FTTH 構築用有機部材開発 講師: 東北大学 戒能 俊邦氏
 - (4) 光市場動向 代表幹事: イーラムダネット株式会社 菅田 孝之

3. 第3回フォーラム 平成18年10月20日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会(懇親会)
 (1) POF2006 国際会議報告 講師:慶應義塾大学 上原 桂二氏
 (2) 光電界センサーの製品紹介 講師:精工技研 大沢 隆二氏
 (3) ECOC2006 国際会議報告 講師:NTT フォトニクス研究所八坂 洋氏
 (4) OECC2006 国際会議報告 講師:成蹊大学 小口 喜美夫氏
4. 第4回フォーラム 平成18年12月8日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会(懇親会)
 (1) アダプティブ液晶光学素子技術の紹介とその計測・光通信分野への応用 講師:シチズン時計 井出 昌史氏
 (2) POF 標準化の動向 講師:旭硝子 渡邊 勇司氏
 (3) CWDM を活かす光 IP プラットフォーム 講師:大阪府立大学 勝山 豊氏
 (4) 光ラベルバーストスイッチングノードプロトタイプとそのキーデバイス開発 講師:東京大学/ NEDO フォトニックネットワーク技術開発事業プロジェクトリーダー 中野 義昭氏
 (5) エイトラムダフォーラム2007案内

エイトラムダフォーラム2005の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成17年4月25日(月) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会(懇親会)
 (1) 本格ブロードバンド時代の光ネットビジネス展望 委員長: 青山学院大学 水澤 純一 氏
 (2) F T T Hの動向: 快適なブロードバンドの提供のために 講師:日立コミュニケーションテクノロジー 玉木 規夫 氏
 (3) 光コム研究所のご紹介 講師: 光コム研究所 朝枝 剛 氏、興梠 元伸 氏
 (4) O F C / N F O E C 2 0 0 5 報告 講師: N T T 吉國 裕三 氏
 (5) イーラムダネットのご紹介 講師: イーラムダネット 菅田 孝之
2. 第2回フォーラム 平成17年7月22日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会(懇親会)
 (1) 光インターコネクション技術開発動向 講師:産総研 光・電子SI 連携研究体 斎藤 和人 氏
 (2) フォトニクスネットが提供するメトロエリアネットワークWDM 講師: フォトニクスネット 市川 修司 氏、内田 晴樹 氏
 (3) オムロンの光通信デバイスのコンセプトとWDMデバイス 講師: オムロン 福田 一喜 氏、大西 正泰 氏
 (4) 光導波路ビジネスの最新報告 講師: 日本発条 臼井 正佳 氏
3. 第3回フォーラム 平成17年10月14日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会(懇親会)
 (1) P O F 2 0 0 5 の 報告 講師: 慶応大学 上原 桂二 氏
 (2) E C O C 2 0 0 5 の 報告 講師: N T T 大橋 弘美 氏
 (3) 沖電気の光通信用コンポーネントへの取り組み 講師: 沖電気 齊藤 芳人 氏
 (4) O E C C 2 0 0 5 の 報告 講師: 成蹊大学 小口 喜美夫 氏
4. 第4回フォーラム 平成17年12月9日(金) 銀座ラフィナート
 講演、討論、技術交流会(懇親会)
 (1) 日立ハイブリッドネットワークの技術 講師: 日立ハイブリッドテクノロジー 工藤善宏 氏
 (2) アンリツの光デバイス、計測器 講師: アンリツ 小野 純 氏
 (3) 高精度温度制御と LD 製品の評価技術: 講師: システム技研 安藤英敏 氏
 (4) CWDM に基づくユーザ制御光 IP 光ネットワーク 講師: 大阪府立大学 勝山 豊 氏

エイトラムダフォーラム2004の活動状況

- | | | |
|--|---|--|
| <p>1. 第1回フォーラム</p> <p>講演、討論、技術交流会（懇親会）</p> <p>(1) 光通信技術の進展と展開</p> <p>(2) FTTHの動向：アクセス系における Ethernet 技術</p> <p>(3) CWDM用 LD & APDの動向</p> <p>(4) OFC2004 国際会議報告</p> <p>(5) OFC2004 展示等の動向</p> | <p>平成16年4月26日</p> | <p>銀座ファイナート</p> |
| <p>(1) 光通信技術の進展と展開</p> <p>(2) FTTHの動向：アクセス系における Ethernet 技術</p> <p>(3) CWDM用 LD & APDの動向</p> <p>(4) OFC2004 国際会議報告</p> <p>(5) OFC2004 展示等の動向</p> | <p>委員長 青山学院大学</p> <p>講師：NTT</p> <p>講師：東京電音</p> <p>講師：NTT</p> <p>講師：湖北工業</p> | <p>水澤純一氏</p> <p>藤本幸洋氏</p> <p>河口 修氏</p> <p>東盛 裕一氏</p> <p>大河原久司氏</p> |
| <p>2. 第2回フォーラム</p> <p>講演、討論、技術交流会（懇親会）</p> <p>(1) ASETにおける光・電子実装の成果と今後の展望</p> <p>(2) 光コネクタの技術動向</p> <p>(3) 光ラベルスイッチルータの技術と展望</p> <p>(4) 光ベンチャー企業のあり方と(株)オプトバ</p> <p>(5) 光市場動向</p> | <p>平成16年7月9日</p> | <p>銀座ファイナート</p> |
| <p>(1) ASETにおける光・電子実装の成果と今後の展望</p> <p>(2) 光コネクタの技術動向</p> <p>(3) 光ラベルスイッチルータの技術と展望</p> <p>(4) 光ベンチャー企業のあり方と(株)オプトバ</p> <p>(5) 光市場動向</p> | <p>講師：凸版印刷</p> <p>講師：NTT</p> <p>講師：富山県立大学</p> <p>講師：オプトバ</p> <p>講師：NTT-AT</p> | <p>熊井晃一氏</p> <p>長瀬 亮氏</p> <p>安井直彦氏</p> <p>高野 紘氏</p> <p>菅田孝之氏</p> |
| <p>3. 第3回フォーラム</p> <p>講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）</p> <p>(1) POF2004 報告とギガハウス内の現状</p> <p>(2) 光スイッチングシステム PSS シリーズの開発と今後の展開</p> <p>(3) ECOC2004 の報告と SLD 開発の現状</p> <p>(4) DenseLight 社の光デバイス製品および SLD 最新技術</p> <p>(5) つくばフォーラムの動向 等</p> <p>展示デモンストレーション</p> | <p>平成16年11月5日</p> | <p>銀座ファイナート</p> |
| <p>(1) POF2004 報告とギガハウス内の現状</p> <p>(2) 光スイッチングシステム PSS シリーズの開発と今後の展開</p> <p>(3) ECOC2004 の報告と SLD 開発の現状</p> <p>(4) DenseLight 社の光デバイス製品および SLD 最新技術</p> <p>(5) つくばフォーラムの動向 等</p> <p>展示デモンストレーション</p> | <p>講師：ERATO</p> <p>講師：東京通信機工業</p> <p>講師：NTT</p> <p>講師：DenseLight Semiconductor 大村悦司氏</p> <p>講師：工業通信</p> | <p>上原桂二氏</p> <p>加賀 勝氏</p> <p>須郷 満氏</p> <p>井上憲人氏</p> |
| <p>4. 第4回フォーラム</p> <p>講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）</p> <p>(1) 全フッ素化ポリイミド及び光学用ポリイミド基板を用いた光導波路部品</p> <p>(2) 通信用樹脂光学素子の技術紹介</p> <p>(3) CWDM用光ファイバアンプをはじめとする広帯域光ファイバ増幅器</p> <p>(4) 光通信部品用接着剤および樹脂の技術紹介</p> <p>(5) 『エイトラムダフォーラム2005』のご案内</p> | <p>平成16年12月10日</p> | <p>銀座ファイナート</p> |
| <p>(1) 全フッ素化ポリイミド及び光学用ポリイミド基板を用いた光導波路部品</p> <p>(2) 通信用樹脂光学素子の技術紹介</p> <p>(3) CWDM用光ファイバアンプをはじめとする広帯域光ファイバ増幅器</p> <p>(4) 光通信部品用接着剤および樹脂の技術紹介</p> <p>(5) 『エイトラムダフォーラム2005』のご案内</p> | <p>講師：NTT</p> <p>講師：エンプラス</p> <p>講師：ファイバレーボ</p> <p>講師：NTT-AT</p> | <p>松浦 徹氏</p> <p>野口 努氏</p> <p>堀田昌克氏</p> <p>村田則夫氏</p> |
| <p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員への波長多重光部品類のサンプル提供の実施 ・エイトラムダ波長多重光部品を用いた試作の実施 | | |

エイトラムダフォーラム2003の活動状況

- | | | |
|--|---|---|
| <p>1. 第1回フォーラム</p> <p>講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）</p> <p>(1) 光通信のマイクロレソナタ</p> <p>(2) 最近の WDM アクセス・マイクロネットワーク技術</p> <p>(3) $\lambda/4$(4分のλ)シフト型 DFB-LD の CWDM への展開</p> <p>(4) サイトップ光導波路</p> <p>(5) OFC2003 の概要と今年の印象</p> <p>展示デモンストラーション3件</p> | <p>平成 15 年 4 月 24 日</p> <p>委員長 青山学院大学</p> <p>講師：NTT</p> <p>講師：三菱電機</p> <p>講師：旭硝子</p> <p>講師：湖北工業</p> | <p>銀座ファイナート</p> <p>水澤純一氏</p> <p>杉江利彦氏</p> <p>吉田一臣氏</p> <p>藪本浩利氏</p> <p>大河原久司氏</p> |
| <p>2. 第2回フォーラム</p> <p>講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）</p> <p>(1) ASET における光波長多重技術の開発</p> <p>(2) 半導体光集積技術と動向
—波長可変レーザへの応用—</p> <p>(3) WAPS^(*) 方式による光ラベルスイッチルータ
^(*) Wavelength Assignment Photonic Switching</p> <p>(4) 大企業スピノフ・ベンチャーの起業の実際</p> | <p>平成 15 年 7 月 10 日</p> <p>講師：ASET</p> <p>講師：NTT</p> <p>講師：富山県立大学</p> <p>講師：日本ベンチャーキャピタル</p> | <p>銀座ファイナート</p> <p>木下雅夫氏</p> <p>東盛裕一氏</p> <p>安井直彦氏</p> <p>金子眞史氏</p> |
| <p>3. 第3回フォーラム</p> <p>講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）</p> <p>(1) WDM&ダークファイバによるマイクロ光ネットワークの構築</p> <p>(2) ECOC-I00C 2003 報告</p> <p>(3) 12th International POF Conference 2003</p> <p>(4) 液晶の光通信用デバイスへの応用</p> | <p>平成 15 年 10 月 10 日</p> <p>講師：NTT-ME</p> <p>講師：NTT</p> <p>講師：ERATO</p> <p>講師：シチズン時計</p> | <p>銀座ファイナート</p> <p>磯部安志氏</p> <p>吉國裕三氏</p> <p>上原桂二氏</p> <p>井出昌史氏</p> |
| <p>4. 第4回フォーラム</p> <p>講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）</p> <p>(1) 波長ルーティングフォトニックネットワーク技術の開発状況について</p> <p>(2) 2次 PMD の測定について
—光ネットワークアダプタ Q7761 の紹介—</p> <p>(3) オリパス MEMS ファウンドリビジネスの展開と光 MEMS の開発事例</p> <p>(4) 日米にみる光アクセス網の最新動向</p> <p>(5) 『エイトラムダフォーラム2004』のご案内</p> | <p>平成 15 年 12 月 12 日</p> <p>講師：NTT</p> <p>講師：アドバンテスト</p> <p>講師：オリンパス</p> <p>講師：湖北工業</p> | <p>銀座ファイナート</p> <p>松岡茂登氏</p> <p>木村栄司氏</p> <p>片白雅浩氏</p> <p>大河原久司氏</p> |
| <p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員への波長多重光部品類のサンプル提供の実施 ・エイトラムダ波長多重光部品を用いた試作の実施 | | |

エイトラムダフォーラム2002の活動状況

- | | | |
|--------------------|-------------------------|-----------------|
| <p>1. 第1回フォーラム</p> | <p>平成 14 年 4 月 18 日</p> | <p>銀座ファイナート</p> |
|--------------------|-------------------------|-----------------|

講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|-------------------------------------|--------------------|----------------|
| (1) 光通信技術とインターネットビジネス | 委員長 青山学院大学 | 水澤純一氏 |
| (2) OFC2002 報告と WDM の最新動向 | 講師：NTT | 吉國裕三氏 |
| (3) CWDM 用光半導体デバイスの市場動向
と三菱電機の展開 | 講師：三菱電機
講師：三菱電機 | 相賀正夫氏
武本 彰氏 |
| (4) 低損失型AWGの開発とNHKの製品紹介 | 講師：日本発条 | 夏目 豊氏 |
| (5) アクセスシステム用高分子 CWDM 部品 | 講師：NTT-AT | 川上直美氏 |

2. 第2回フォーラム

平成14年7月3日

銀座ファイナート

講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|--|-----------------------|----------------|
| (1) アクセスネットワークとホームネットワークの動向 | 講師：NTT | 玉木規夫氏 |
| (2) GI-POF 利用アプリケーションの実証実験 | 講師：慶應義塾大学
講師：ERATO | 小池康博氏
大津信弘氏 |
| (3) 透過型位相シフトレーザ干渉顕微鏡 | 講師：エフケ光学研究所 | 遠藤潤二氏 |
| (4) CWDM 合分波器の現状と ASET における CWDM の取り組み方
～特に超小型合分波器“SMOP”を中心に～ | 講師：ASET | 岡部 豊氏 |
| (5) 波長分散等の評価測定について | 講師：アドバンテスト | 今村元規氏 |
| (6) 光ビジネス市場動向 | 講師：NTT-AT | 菅田孝之氏 |

○ 展示デモンストレーション3件

3. 第3回フォーラム

平成14年10月7日

銀座ファイナート

講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|--|-----------|-------|
| (1) GMPLS(Generalized Multi Protocol Label Switching) 技術 | 講師：富山県立大学 | 安井直彦氏 |
| (2) ECOC2002 国際会議報告 | 講師：NTT | 阪本 匡氏 |
| (3) POF2002 国際会議報告 | 講師：ERATO | 上原桂二氏 |
| (4) フォトネットワーク向け光受動部品について | 講師：FDK | 大田猶子氏 |

4. 第4回フォーラム

平成14年12月16日

銀座ファイナート

講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|---|-----------|--------|
| (1) フォト用 CWDM 「FX シリーズ」 の紹介 | 講師：三菱ガス化学 | 中島 徹氏 |
| (2) フッ素樹脂 GI-POF 「ルキナ」 の構内 LAN への展開について | 講師：旭硝子 | 渡邊 勇仁氏 |
| (3) 微小ペルチェ素子 | 講師：シチズン時計 | 渡辺 滋氏 |
| (4) 光部品ビジネスの現状と今後の展開 | 講師：工業通信 | 大河原久司氏 |
| (5) 『エイトラムダフォーラム2003』のご案内 | | |

5. その他

- ・ 会員への波長多重光部品類のサンプル提供の実施
- ・ エイトラムダ波長多重光部品を用いた試作の実施

エイトラムダフォーラム2001の活動状況

1. 第1回フォーラム

平成13年4月11日

銀座ファイナート

講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|---|------------|--------|
| (1) エイトラムダフォーラムの活動と今後の展望 | 委員長 青山学院大学 | 水澤純一氏 |
| (2) ONU の低電力化・小型化技術 | 講師：NTT | 松村常夫氏 |
| (3) ポリミット波長合分波器 | 講師：NTT-AT | 景井絵美子氏 |
| (4) IEEE802.3 Plenary Meeting 及び OFC2001 報告 | 講師：旭硝子 | 渡邊勇仁氏 |
| (5) OFC2001 と WDM の動向 | 講師：三菱ガス化学 | 徳丸照高氏 |

2. 第2回フォーラム 平成13年7月11日 銀座ファイナート

講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|------------------------------|-----------------|-------|
| (1) オプトエレクトロニクス実装技術 | | |
| －電子 SI プロジェクト経過報告－ | 講師：ASET | 辛島靖治氏 |
| (2) メトロポリタンエリアネットワーク用 CWDM | | |
| －ライトエッジシリーズの紹介－ | 講師：フォニクスネット | 太田猛史氏 |
| (3) ベンチャー企業の起業から株式公開まで | 講師：日本ベンチャーキャピタル | 金子真史氏 |
| (4) インターネットアクセスネットワーク技術の最新動向 | 講師：富山県立大学 | 安井直彦氏 |

3. 第3回フォーラム 平成13年10月10日 銀座ファイナート

講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|-----------------------------------|-----------|--------|
| (1) NTT 東日本のプロトタイプ通信サービスの展開 | 講師：NTT東日本 | 坪川 信氏 |
| (2) 通信・データコム分野における光インテグレーション技術の動向 | | |
| －VSR、低コストモジュール－ | 講師：NTT | 久々津直哉氏 |
| (3) 日本板硝子の光技術と製品紹介 | 講師：日本板硝子 | 小林 勝氏 |
| (4) 三菱電機の半導体 LD 製品紹介と市場動向 | 講師：三菱電機 | 河口 修氏 |

4. 第4回フォーラム 平成13年12月12日 銀座ファイナート

講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|-----------------------------------|-----------|-------|
| (1) POF の最新動向と POF 国際会議のトピックス | 講師：慶應義塾大学 | 小池康博氏 |
| (2) ECOC2001 報告 | | |
| －IP フォトニックネットワークの開発動向－ | 講師：富山県立大学 | 安井直彦氏 |
| (3) 製品紹介：多チャンネル DWDM 部品の超高速測定システム | 講師：光伸光学工業 | 荻野吉平氏 |
| (4) アクセス・メロネットワークへの WDM 技術の活用 | 講師：NTT | 杉江利彦氏 |
| (5) MGC の CWDM 製品紹介 | 講師：三菱ガス化学 | 中島 徹氏 |
| (6) 2002 年度エイトラムダフォーラム開催案内について | | |

エイトラムダフォーラム2000の活動状況

1. 第1回フォーラム 平成12年3月16日 銀座ファイナート

講演、討論、技術交流会（懇親会）

- | | | |
|-----------------------|-----------|-------|
| (1) エイトラムダフォーラムについて | 委員長 | 水澤純一氏 |
| (2) 光通信技術の動向とビジネス環境 | 講師：NTT-AT | 水澤純一氏 |
| (3) WDM 光デバイス開発の現状と展望 | 講師：NTT | 吉國裕三氏 |

- | | | |
|-------------------------|-------------|-------|
| (4) OFC2000 報告 | 講師：三菱電機 | 安井直彦氏 |
| (5) 微細加工技術を用いたMEMS光スイッチ | 講師：日本航空電子工業 | 森 恵一氏 |
2. 第2回フォーラム 平成12年5月25日 銀座ファイナート
- 講演、討論、技術交流会（懇親会）
- | | | |
|----------------------------------|-----------|-------|
| (1) アクセスシステム用広通過帯域 WDM (WWDM) 技術 | 講師：NTT | 杉江利彦氏 |
| (2) 電子 SI プロジェクトの光・電気実装技術の開発 | 講師：ASET | 茨木 修氏 |
| (3) PLC 無調芯光送受信モジュールの原理評価 | 講師：日本発条 | 増田享哉氏 |
| (4) 光部品の市場動向 | 講師：NTT-AT | 菅田孝之 |
3. 第3回フォーラム 平成12年9月27日 銀座ファイナート
- 講演、討論、技術交流会（懇親会）
- | | | |
|---|----------------------------------|-------------------------|
| (1) 半導体発光・受光素子の現状と動向
—主に面発光 LD について— | 講師：NTT | 香川俊明氏 |
| (2) 国際会議、展示会報告
インターオプト2000 & OECC 2000
POF 2000 国際会議報告
POF 2000 北米における HOME NETWORK 動向調査 | 講師：NTT-AT
講師：青山学院大学 | 菅田孝之
水澤純一氏 |
| 10Gbps Ethernet 規格会議
ECOC 2000 会議、展示会報告 | 講師：NTT-AT
講師：旭硝子
講師：NTT-AT | 中村孔三郎
渡邊勇仁氏
疋田 真氏 |
| (3) WDM 用ガラス導波路コンポーネント部品について | 講師：日立電線 | 高杉 哲氏 |
| (4) 光技術とその関連商品について
—光増幅器・光ファイバグレーティング— | 講師：三菱電線工業 | 今村一雄氏 |
4. 第4回フォーラム 平成12年12月13日 銀座ファイナート
- 講演、討論、技術交流会（懇親会）
- | | | |
|--|-------------|--------|
| (1) 欧州の光通信研究開発動向
—ECOC 2000 に参加して— | 講師：三菱電機 | 安井直彦氏 |
| (2) WWDM の光通信ビジネスと米国の光通信動向
—インターロップに参加して— | 講師：フォトクスネット | 太田猛史氏 |
| (3) 雑誌記者が見た最近の光通信関連展示会雑感 | 講師：工業通信 | 大河原久司氏 |
| (4) 多心光コネクタの開発 | 講師：古河電気工業 | 長谷見明男氏 |
| (5) PMMA 系 POF の開発とその応用 | 講師：三菱レイヨン | 戸田正利氏 |
5. その他
- 会員への波長多重光部品類のサンプル提供の実施。
エイトラムが波長多重光部品を用いた試作の実施。

エイトラムダフォーラム'99の活動状況

- | | | |
|--|--------|-------|
| 1. 第1回フォーラム 平成11年3月10日 銀座ファイナート | | |
| 講演、討論、展示、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) エイトラムダフォーラムについて | 委員長 | 水澤純一氏 |
| (2) 光通信技術の動向 | 講師：NTT | 水澤純一氏 |

- | | | |
|--|-------------------|----------------|
| (3) OFC' 99 国際会議報告 | 講師：NTT-AT | 上原桂二 |
| (4) Lucina TM (フッ素化 POF) の現状と展望 | 講師：旭硝子株式会社 | 渡辺勇仁氏 |
| (5) エイトラムダフォーラム光部品類の紹介 | NTT-AT | |
| 2. 第2回フォーラム | 平成11年5月19日 | 銀座ライオン |
| 講演、討論、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) 光・電気複合配線板の技術動向 | 講師：NTT | 高原秀行氏 |
| (2) CeBIT' 99 報告（全体と展示状況報告） | 講師：NTT-AT | 上原桂二・中村孔三郎 |
| (3) 半導体レーザーの技術動向 | 講師：三菱電機 | 大村悦司氏 |
| (4) 伝熱材料としてのフレキシブルグラフィートシート | 講師：松下技研 | 大木芳正氏 |
| 3. 第3回フォーラム | 平成11年9月16日 | 銀座ライオン |
| 講演、討論、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) FTTH による CATV 映像伝送サービスの展開 | 講師：NTT | 北村 守氏 |
| (2) POF 国際会議報告（全体と展示状況報告） | 講師：NTT-AT | 水澤純一氏・中村孔三郎 |
| (3) ポリミッド光導波路デバイスの開発と応用 | 講師：NTT-AT | 小林潤也氏 |
| (4) 電子冷却素子（サーモジュール）の現状と将来 | 講師：システム技研 | 安藤英敏氏 |
| 4. 第4回フォーラム | 平成11年11月25日 | 銀座ライオン |
| 講演、討論、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) 新世代 WDM 装置とシステム構成例 | 講師：三菱ガス化学 | 中嶋 徹氏 |
| (2) ポリミッド薄膜光デバイス | 講師：NTT-AT | 片田久美子氏 |
| (3) ECOC' 99 および TELECOM' 99 報告 | 講師：NTT-AT
工業通信 | 岩沢 晃氏
井上憲人氏 |
| (4) POF の動向 | 講師：慶應義塾大学 | 小池康博氏 |
| (5) ベータ鉄シリケート環境半導体 | 講師：電子総合研究所 | 牧田雄之助氏 |
| 5. その他 | | |
| 会員への波長多重光部品類のサンプル提供の実施。 | | |
| エイトラムダ波長多重光部品を用いた試作の実施。 | | |

エイトラムダフォーラム' 98 の活動状況

- | | | |
|------------------------------|------------|--------|
| 1. 第1回研究会 | 平成10年3月9日 | 銀座ライオン |
| 講演、討論、デモ実験、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) 波長多重ファイバ通信技術とエイトラムダフォーラム | 講師：NTT | 水澤純一氏 |
| (2) 光通信技術の国際動向：OFC' 98 参加報告 | 講師：NTT | 上原桂二氏 |
| (3) 光波長多重による SCM 映像収集システム | 講師：日本無線 | 村上文夫氏 |
| (4) エイトラムダフォーラム光部品類の紹介 | | |
| 2. 第2回研究会 | 平成10年5月28日 | 銀座ライオン |
| 講演、討論、デモ実験、技術交流会（懇親会） | | |

- | | | |
|----------------------------|------------------------|----------------|
| (1) FTTH の動向 | 講師：NTT | 玉木規夫氏 |
| (2) 光スイッチの開発動向 | 講師：三菱電機 | 安井直彦氏 |
| (3) ポリミット光導波路分波合波デバイス | 講師：NTT-AT | 松浦 徹氏 |
| (4) 光通信用シリコンV溝基板 | 講師：日本航空電子工業 | 加来良三氏 |
| ○波長多重画像通信システム実験デモ | | |
| ○光 LAN エットデモ | | |
| 3. 第3回研究会 | 平成10年9月3日 | 銀座ライオン |
| 講演、討論、展示、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) CDMA 無線技術と光ファイバ通信 | 講師：NTT | 水澤純一氏
上原桂二氏 |
| (2) ファイバ無線技術の動向 | 講師：NTT | 大本隆太郎氏 |
| (3) マルチモード光導波路分波合波部品 | 講師：三菱ガス化学 | 中島 徹氏 |
| (4) ポリミット基板上の誘電体多層膜フィルター製品 | 講師：光伸光学工業 | 荻野吉平氏 |
| ○ポリマー光導波路展示とその多波長画像通信デモ実験 | | |
| 4. 第4回研究会 | 平成10年11月26日 | 銀座ライオン |
| 講演、討論、デモ実験、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) POF'98 国際会議報告 | 講師：NTT
NTT-AT | 上原桂二氏
中村孔三郎 |
| (2) ポリマー光導波路とその応用 | 講師：NTT | 都丸 暁氏 |
| (3) 波長多重プラスチックファイバ LAN | 講師：東北アルプス | 染野義博氏 |
| (4) 光部品の調芯組立て装置の開発 | 講師：東芝機械 | 山本豪夫氏 |
| ○波長多重光部品類展示 | | |
| 5. その他 | 会員への波長多重光部品類のサンプル提供の実施 | |

エイトラムダフォーラム'97の活動状況

- | | | |
|--------------------------------|-----------|----------------|
| 1. 第1回研究会 | 平成9年3月6日 | NTT-AT 本社 |
| 講演、討論、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) 光ファイバ通信技術の動向とエイトラムダフォーラム | 講師：NTT | 水澤純一氏 |
| (2) エイトラムダフォーラムが提唱する8波長LD規格と技術 | 講師：三菱電機 | 安井直彦氏
飛田康夫氏 |
| 2. 第2回研究会 | 平成9年5月15日 | 京橋会館 |
| 講演、討論、デモ実験、技術交流会（懇親会） | | |
| (1) 簡便な8波長シングルモード光多重伝送技術 | 講師：NTT | 水澤純一氏 |
| (2) マルチモード光多重伝送技術 | 講師：三菱ガス化学 | 中島 徹氏 |
| (3) 光 LAN システム・ GALAXY システム紹介 | 講師：住友3M | 村上裕康氏 |
| (4) 通信用光学非球面レンズについて | 講師：東北アルプス | 染野義博氏 |
| ○波長多重画像通信システム実験デモ | | |
| ○光 LAN エットデモ | | |

3. 第3回研究会 平成9年9月11日 京橋会館
 講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）
- | | | |
|--------------------------|---------|--------|
| (1) 光通信システム技術の動向 | 講師：NTT | 水澤純一氏 |
| (2) 8波長に対応した誘電多層膜フィルムの技術 | 講師：フジクラ | 久留宮洋一氏 |
| (3) 液晶光部品について | 講師：矢崎総業 | 長谷川靖高氏 |
| (4) ポリマー光導波路とその通信応用 | 講師：NTT | 都丸 暁氏 |
- 液晶光部品、ポリマー光導波路展示
4. 第4回研究会 平成9年11月27日 京橋会館
 講演、討論、デモ実験、技術交流会（懇親会）
- | | | |
|--------------------------|---------|----------------|
| (1) パーフルオロポリマーGI-POF | 講師：旭硝子 | 吉原紀幸氏 |
| (2) POFデモシステムとその実験結果について | 講師：NTT | 水澤純一氏
上原桂二氏 |
| (3) ポリイミット光導波路の開発とその応用 | 講師：NTT | 佐々木重邦氏 |
| (4) 波長領域測定技術 | 講師：安藤電気 | 足立正二氏 |
- POF波長多重画像通信システム、光LANエッジの実験デモ、波長多重光部品類展示
5. その他 会員への波長多重光部品類のサンプル提供の実施